

広報 たてやま 9月

■昭和58年9月号（毎月15日発行） ■No. 390
 ■発行/館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1 ■電話22-3111



4300人が“真剣演習”



「防災の日」の9月1日、9時10分の地震発生の際、館山小学校を主会場に防災訓練を実施。住民の避難。負傷者の応急手当、はしご車による校舎屋上の逃げ遅れた人の救出、給水訓練など、4300人が本番さながらの訓練に取り組みました。



明治のころ建てられた布良救護所（ナルセ写真館提供）

現在の姿。取り壊されて空地です。右上は富崎館。



小宮卯之吉さん
63歳（布良1302-2）

ヤンノー船の遭難で

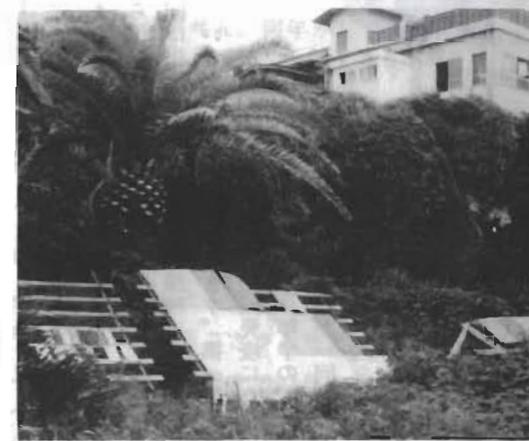
明治のころ、二どくらの小さなヤンノー船（マグロはえ縄船）で、遠く伊豆大島まで漁に出ていました。このヤンノー船が一時に四隻も遭難したため、この救護所ができた聞いています。それに布良沖は、潮が早く波も高く、大型船でもよく遭難しました。無線はありませんでしたが、双眼鏡が置いてありましたよ。

市内いまむかし

65

水難救護所

船が遭難したとき、対策を立てる場所として使われた帝国水難救済会布良救護所。現在は、取り壊されて、布良漁業協同組合内に移されました。水難救護所があるのは、市内で布良一か所だけ。



皆さんの相談室ですお気軽にどうぞ

市民

毎日、午前9時～午後5時
 市役所市民相談室
 市への要望・苦情
 借地・借家・相続
 土地・家屋など
 相談全般

結婚

毎月第1・第3日曜日
 午前10時～午後4時
 市民センター1階
 社会福祉協議会

児童

市福祉事務所
 専門の先生が子供の養育の問題点について相談をうけます。

消費生活

商品やサービスの苦情
 毎月第1・第3木曜日
 市役所市民相談室
 午前10時～午後3時

年金

市役所で
 午前10時～午後3時
 九月二十七日
 十月十一日
 十月十八日
 九月二十七日
 十月十一日
 十月十八日

乳児

4か月児相談 10月19日 市民センター
 1歳6か月児検診 10月13日 市民センター
 午後1:30～4:00
 57年3月生まれ児対象

心配ごと

毎週・水曜日
 午前10時～午後4時
 婦人会館

身障・精薄

毎月第四火曜日午後一時～三時
 *身障 伊賀病院
 *精薄 田村第二病院
 相談したい方は、福祉事務所福祉係に必ず事前に申し込んでください。

パソコンが学習に役

勉強の遅れもガツチリは握

市教育委員会は、小、中学生が勉強をどのくらい理解しているか、どんな面で遅れているかを、す早く分析するパーソナルコンピュータを導入しました。教員を集計作業から解放し、子供らとふれあう時間をつくり出すのが目標です。二学期から本稼動するこのシステムと、十二年前から採り入れている市の電算機を紹介します。



君たちの勉強をコンピューターが応援する日も近い

一クラス四十人の数学のテストを採点して、成績順に並べるだけで三日。どんな問題を間違えているのか、どんなところを誤解しているのか、などの分析をするのに二週間——。

わすか数分で完了する「学習分析システム」というパーソナルコンピュータを導入。この装置は、テストの結果を入れれば、たちどころに平均点、偏差値が出るほか、得点順、正解の多かった問題順に並べかえます。

このシステムに取り組んでいる房南中の栗林先生は、「偏差値がすぐ出るので、得点だけでガツチリせず、客観的に自分の成績がわかります。得点ごとの層に集中しているか、よくわかるので、問題の出し方が偏っていないか、反省材料にもなります。うまい利用方法を学校中で考えていきたい」と話してくれました。

ふれあい時間の充実

一人ひとりのどこに「つまづき」があるのか、すぐ分析されれば、次の授業で気を配りながら教えられる。クラス全体の傾向がわかれば、理解していないところを重点的に指導することもできます。

夏休み中に、市内の小、中学校の先生が機械の操作を習いました。二学期から本格的にこの

システムが動き始め、子供たちの勉強のお手伝いをします。推進の中心になっている放送センターの井上先生は、「集計や分析は機械に任せて、先生が子供たちと接する時間をたっぷりとするのが、このシステムのねらいです」。子供たちと話したり、遊んだりして人間同士のふれあいを深めれば、落ちこぼれや非行防止に役立ちます。また、先生の教材研究の時間にもあてられます。



機械音が軽快に響く市民課窓口

合理化に威力発揮

コンピューター導入から12年

四十六年は五百九十九人、これは五百四十二人。市役所にコンピューターが入ってから、五十七人の職員が減りました。もち論、すべてがコンピューターの威力といえないまでも、年々事務量がふえるなかでの減員は、合理化の成果といえます。

しかも、ここ数年で都市開発室、都市計画課、博物館といった町づくりや文化などの部門を新設しました。

「機械が入っても、待つ時間は変わっていないみたい」と思われるかも知れません。でも、市役所全体で見れば、時間短縮になっています。

27億文字を記憶

ひと昔前は、市民課の窓口で受け付けた住所の異動を連絡票に書いて、税務課を始め、いくつもの課に回し、それぞれが手作業で台帳を直していました。今は、端末機で一度入れれば、すべての台帳が自動的に最新の住所になります。

プライバシー保護も万全

転記が不要というほか、計算が早く正確なのは、最大の特徴です。手作業で十分かかる市民税の計算を、機械はまたたく間に仕上げます。いくつもの情報を組み合わせることもでき、たとえば、「住所」「氏名」「税額」という情報を組み合わせれば、納税通知書になります。

市の電算機が記憶している量は、新聞の朝刊一年分にあたる二十七億文字。この中から、必要な情報がいつでも取り出せる仕組みになっています。たぐきんの帳簿をめくる必要もなくなりました。これからは、印鑑証明や戸籍事務にも利用しようとして研究中です。

アツという間に、あらゆる情報がとり出せるということは、便利な反面、プライバシーの保護に、十分気をつけなければいけません。職員は、自分専用の番号を示さないと、機械が動かないようになっていきます。情報ごとに操る人を振ってしまい、見られるのは担当課と電算室の職員だけ。いつ、だれがどんな情報を見たのか、電算機に記憶されます。

■毎月10日は交通安全の日。15日は自転車安全の日。

市は、行政の簡素化、合理化、機械化を目指して、O Aを推進しています。

産業界では、厳しい経済情勢の中で、大量生産、品質向上

安上がり行政目指して

市長 半澤良一

上、原価低減を目指して、ロボットやO Aを採り入れています。ということは、自治体も企業同様に、あるいはそれ以上に大事なこと。行政は、住民の税金で賄われるから。行政を



もち論、利潤追求を目的とする企業と、住民サービスを考える自治体とは、本質的な相違がある

——市立博物館。10月の休館日は3.17.24.31日です。——

犬の登録と注射の日程

月日	時間	会場
10月3日 (月)	9時30分～10時	堂の下青年館
	10時30分～11時30分	柳塚公会堂
	1時～1時30分	川名岡農業倉庫
10月4日 (火)	2時～3時	川名浜青年館
	9時30分～10時30分	公民館那古分館
	11時～11時30分	那古農協倉庫
10月5日 (水)	1時～1時30分	亀ヶ原八幡神社
	2時～2時30分	正木下集会所
	3時～3時30分	川崎八雲神社
10月6日 (木)	9時30分～10時	市営温水プール
	10時30分～12時	八幡青年館
	1時30分～2時30分	六軒町諏訪神社
10月7日 (金)	9時30分～10時	高井消防詰所
	10時30分～11時30分	神明町神明神社
	1時～2時	北条海岸中村公園
10月11日 (火)	2時30分～3時	南町蛭子神社
	9時30分～10時30分	長須賀来福寺
	11時～12時	真倉神明神社
10月12日 (水)	1時30分～2時30分	青柳青年館
	9時30分～10時30分	新井集会所
	11時～11時30分	西の浜青年館
10月13日 (木)	1時30分～3時	館山神社
	9時30分～10時	岡沼農業倉庫
	10時30分～11時30分	宮城一区民館
10月14日 (金)	1時～2時30分	香精米所協
	9時30分～10時	西岬農協
	10時30分～11時	波左間諏訪神社
10月17日 (月)	11時30分～12時	根本青年館
	1時30分～2時	洲宮青年館
	2時30分～3時	藤原青年館
10月18日 (火)	2時30分～3時	小塚大前分館
	9時30分～10時	公民館富崎分館
	10時30分～11時	神余青年館
10月19日 (水)	11時30分～12時	豊房農協
	1時30分～2時	南条八幡神社
	2時30分～3時	畑青青年館
10月3日 (月)	9時30分～10時	安布里精米所
	10時30分～11時	山本嶽神社
	11時30分～12時	公民館北集会所
10月4日 (火)	1時30分～2時	腰越集会所
	2時30分～3時	廣瀬稲刈会
	9時30分～10時	田辺日枝神社
10月5日 (水)	10時30分～11時	大井精米分館
	11時30分～12時	公民館九重分館
	1時30分～2時	水岡北台集会所

市職員を募集

来年四月採用予定の、本市職員と、安房郡市広域圏組合の消防職員を募集します。

職種と人数 市職員Ⅱ一般行政職七人(建築、化学、水産関係若干名を含む)、土木技術職上級二人、保健婦一人。広域組合Ⅱ消防職四人。

受験の資格 一般行政職は三十四年四月二日から四十二年四月一日までに生まれ、土木技術職は三十四年四月二日から四十二年四月一日までに生まれ、保健婦は三十四年四月二日から四十二年四月一日までに生まれ、有資格者か、五十九年六月三十日までに資格取得見込みの人。

試験 一次試験は十月二十三日、市立第三中学校で。土木は択一式一般教養と専門。大学卒業程度。他は択一式一般教養と作文。高校卒業程度。二次試験は十二月中旬に面接と身体検査。消防職員は体力テストも。

住宅統計調査にご協力ください

十月一日、全国いっせいに住宅統計調査を実施します。本市も同様です。願います。

市職員を募集

広域圏で消防職員も

犬の登録と注射

飼犬の登録と注射をします。毎年一回の登録と、春秋二回の狂犬病の予防注射が義務づけられています。日程表を見て、ごうのよい会場へどうぞ。手数料は四千円。犬に異常があるときは、獣医に申し出て下さい。飼えなくなった犬は、捨てないで保健所へつれてきてください。大型犬は、前もって連絡を。平日は、九時から三時。土曜日は九時から十時三十分まで受け付けています。印鑑を持って来て下さい。

10月から実施

短期介護事業

十月から、新しい制度が二つ始まります。看護する家族のために、痴ほう性老人短期介護事業と、健康で楽しい老後を過ごすための、体力づくり・健康づくり事業です。

痴ほう性老人短期介護事業 今までの寝たきりの老人を対象にした短期入所事業に加え、家庭にいる痴ほう性老人を、介護している人が病気になるたり、冠婚葬祭などで介護できないとき、一時的に特別養護老人ホームで預かる制度が始まります。入所の期間は、原則的に一か月。費用は一日六千二百円ですが、県と市で補助しますので、家族負担は千七百円。



収入金課税を採用

九品目の農産物対象に

五十八年分の確定申告(五十九年度市県民税の申告)から、イチゴやレタスなどの農産物の課税方法が変わりました。今までは、自分で収支計算をして申告する人を除いて、耕作面積によって、所得を申告してもらっていましたが、この方式ですと、災害や病害などによる所得の個人差が反映されにくい面があります。そこで、今年から市場仕切り金額から出荷経費(包装費など)を差し引いた金額に所得割合を乗じた額が所得になる、収入金課税方式に変更になりました。

訂正 八月号広報四、五ページの財政事情の公表中、誤りがありましたので次のとおり訂正します。一人当たり負担したお金六万三千二百二十二円。一人当たり使われたお金六万九千二百四十七円。

通院にも補助

母子家庭の医療費

十八歳未満の子を扶養している母子家庭の医療費の助成制度は、入院した場合に限られていましたが、十月から枠を広げ、通院したときにも助成します。助成する額は、保険診療の自己負担分。歯科診療と差額ベッドなどの保険の効かないものは除きます。ただし通院の場合は一か月千円。入院の場合は一日

文化祭市民コーナー 出品しませんか

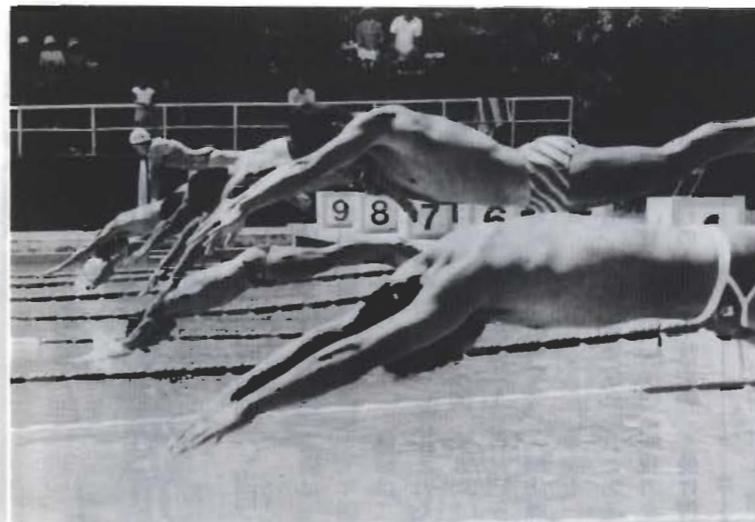
文化祭の市民コーナーに展示する作品を募集します。このコーナーは、団体に属していません。作品を発表してもらおうとつくったものです。写真、絵画、手芸など趣味を生かした制作物を寄せてください。出品の申し込みは、十月十四日までに市社教文化課へどうぞ。



「市民のひろば」への投稿をお待ちします。毎日の暮らしのヒント、身近な意見などを400字以内にまとめてお送りください。電話でもけつこうです。楽しい行事もお知らせください。あて先は、北条1145-1、市役所市長公室広報係です。

北条地区に栄冠

市民水泳で430人が競泳



市と市教育委員会主催の市民水泳大会は、8月7日、市営50メートルプールで開かれました。この大会は、今回で2回め。小学生から一般まで430人が、28種目にわたって、激しい競泳を繰り広げました＝写真上。

大会呼びものの地区別対抗リレーは、小学生2人、中学1年生1人、中学2・3年生1人、高校生1人、一般1人のチーム編成で行われ、北条地区が総合優勝しました。結果は次のとおりです。

- 男子＝①北条 ②館山 ③船形
- 女子＝①北条 ②那古 ③館山



小さな体に大きな金

自転車大会 北条小が快挙

八月八、九日の両日、東京都内の二会場で開かれた交通安全ことも自転車全国大会で、北条小学校が見事初優勝。個人でも五十嵐君が二位に食い込みました。全国四十七都道府県の代表二百三十五人が参加。交通規則や安全走行などを問う学科テストと、ジグザグ走行や板乗りなどの実技テストで、総合点を競いました。

大会に出場した選手は、和泉正二君、秋山英樹君、五十嵐秀樹君、羽直直樹君、和田喜和君の五人。キャプテンの和泉君は、「本当に優勝するなんて、うれしいです」と大きな金メダルを胸に、喜びを満面に表していました。＝写真上

汗にまみれて

300人がハッスル



地区住民の親睦を図ろうと、八月七日、東市民運動場で十七回めの館野地区球技大会が催されました。ソフトボールとバレーボールのほか、ことしからゲートボールも加わり、三十度を超す真夏の太陽の照りつける中、子供たちからお年寄りまで三百人が、汗にまみれて熱戦を展開しました＝写真右。

水墨画に親しむ 西岬地区の子供らが



「今度は、カブト虫を描きましょう」—子供たちは、墨を水でうすめ、濃淡をつけながら、思い思いに筆で和紙に描いていきます＝写真上。

先月17、18日の1時30分から公民館西岬分館で、日本画家の岩崎巴人画伯を講師に、水墨画教室を開催。30人の子供たちは、真剣に筆を走らせ、カップヤカエル、キンギョなどを、次々に描いていきました。

ヨメナ

(ヨメハギ・ウハギ・オハギ)

スズムシの音が、ひところよりもかまびしくなってきた。鳴き声を楽しむというより、少々うるさいくらいだ。近くでコンパインの連続音が響き出す。村に秋がやってきた。田園のシンボル野菊の花の咲く候だが、最近ではカッターを良く使用するせいか、数が少なく



科キク属、コンギク属、ヨメナ属などが含まれている。館山で普通見かけられるのは、イソギク、リユウノウギク、ヨメナ、シロヨメナ、ヤマシロギク、ユウガギク、ノコンギクなど。これらのうち、ヨメナは実物は知らなくても、名前だけはだれでも承知だ。あぜや

野原に多くキク科ヨメナ属。地下茎を伸ばしてよく殖える丈夫な多年草で、関東以西に分布。草丈一メートル内外。葉は鋸歯縁で、上面のへりにわずかに毛があるほかは、ほとんど無毛。夏秋のころ、薄紫の三つほどの花を着ける。果実の冠毛が有るか無いかぐらいで、他の野菊との区別点にされる。万葉ではウハギと呼ばれ、若菜摘みの対象にされた。今でも、ヨメナ飯、汁の実、おひたしなどに喜ばれている。ヨメナは、ムコナに対してつけたとの説と、やさしく美しいからとの説がある。(T) 春日野に煙立つ見ゆ嬌嬌等(おとめら)し春野の菟芽子(うはぎ)採みて煮らむ 万葉巻十

図書館だより

(新着本の案内)

- ▽むかしのあけぼの 田辺聖子▽駅から登れる山 国鉄山岳連盟▽続時代屋の女房 松村友視▽白鷺の城 黒部享▽房総の捕鯨 金成英雄▽天皇の影法師 猪瀬直樹▽花き省エネルギー 対策 農林水産省▽ひとむれ (第二・第三集) 谷昌恒▽続昭和史のおんな 澤地久枝▽長い橋 (上・下) 水上勉▽人生はガタゴト列車に乗って 井上マス▽キウイフルーツのつくり方

今月の続報

- 国民健康保険税 第三期 第二期 納期限は九月三十日
- 国民年金 第三期

手話サークル

耳や口が不自由な人のために、手を使って話をしよう、というサークルです。毎月第三日曜日、一時から二時まで、館山ろう学校で。希望者は、当回会場へどうぞ。

